

# ISL Online ASP ライセンス/サーバライセンス 簡易ユーザマニュアル

この度は、ISL Online にご関心をお寄せ頂き、誠にありがとうございます。本マニュアルには、ISL Online のアカウント作成から各機能操作手順までの基本情報が記載されています。

## ■ISL Onlineとは

ISL Onlineは、中継サーバを介して遠隔地にあるPCやサーバの画面を見て操作できるリモートコントロールツールです。

「同時セッション数」単位での契約のため、端末毎に料金が発生する従来のライセンスとは異なり、対象ユーザ数やオペレータのPC数に関わらず少ないコストで運用可能です。

ライセンスにはインターネット上に展開された中継サーバを利用する「ASPライセンス」と、社内ネットワーク上に中継サーバを置きISL Online環境を実現する「サーバライセンス」の2つがあります。



## ■無料体験の利用条件

ISL Online ライセンス	無料体験期間	最大同時接続数
ASP ライセンス	15 日間	2 本
サーバライセンス	30 日間	2 本

※無料体験期間中に使用できる機能は正式ライセンスと全く同じです

## ■ISL Onlineライセンスで利用可能な機能

ISL Online 機能	特徴	主な用途
ISL Light (ワンタイム型接続機能)	<ul style="list-style-type: none"> <li>インストール不要(事前設定不要)</li> <li>簡単接続</li> </ul>	ユーザサポート、遠隔デモンストレーション、他
ISL AlwaysOn (常駐モジュール接続機能)	<ul style="list-style-type: none"> <li>登録 PC 数無制限 (※サーバライセンスは 1 万台まで)</li> <li>各種セキュリティ設定搭載</li> </ul>	社内ヘルプデスク、遠隔サーバメンテナンス、在宅勤務、他

※上記機能は、ASP ライセンス/サーバライセンスのいずれでもご利用頂けます

2010年12月  
株式会社オーシャンブリッジ

## 目次

1. 動作環境と通信環境	3
2. ISL Online アカウントの作成(ASP ライセンス無料体験の開始)	4
3. マイアカウント操作	6
4. ISL Light 接続手順	12
5. ISL AlwaysOn セットアップ、接続手順	17
6. サーバライセンス無料体験の開始	29
7. ISL Conference Proxy セットアップ手順	30
8. ISL Online 機能一覧	37
最後に	38

## 1. 動作環境と通信環境

ISL Online は下記動作環境および通信環境に対応しております。

### ■動作環境

	対応 OS	マシンスペック
リモートコントロール端末 (ISL Light/AlwaysOnを動作させる端末)	Windows Server 2003 (32bit)、XP (32bit)、Vista (32bit)、7 (32bit および 64bit)、Server 2008 (32bit)、Server 2008 R2 (64bit)	左記 OS が動作することが条件となります
サーバ (ISL Conference Proxy をインストールするマシン)	Windows Server 2003 (32bit)、Server 2008 (32bit)、Server 2008 R2 (64bit)	CPU : 2GHz 以上※ メモリ: 2GB 以上 HDD : 5GB 以上の空き容量

※Intel もしくは AMD の CPU のみ

### ■通信環境

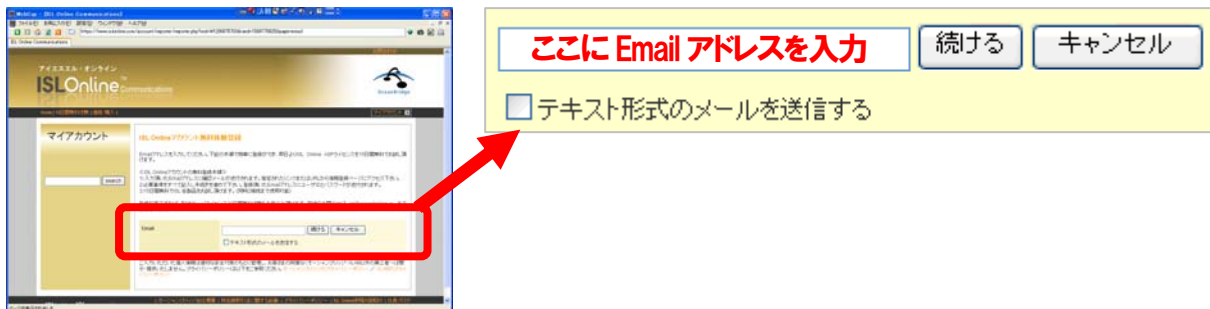
	通信速度	通信ポート
リモートコントロール端末	56Kbps 以上	7615 / 443 / 80 のいずれか
サーバ	256Kbps (DSL) 以上	7615 は必須、443 / 80 は推奨

## 2. ISL Online アカウントの作成(ASP ライセンス無料体験の開始)

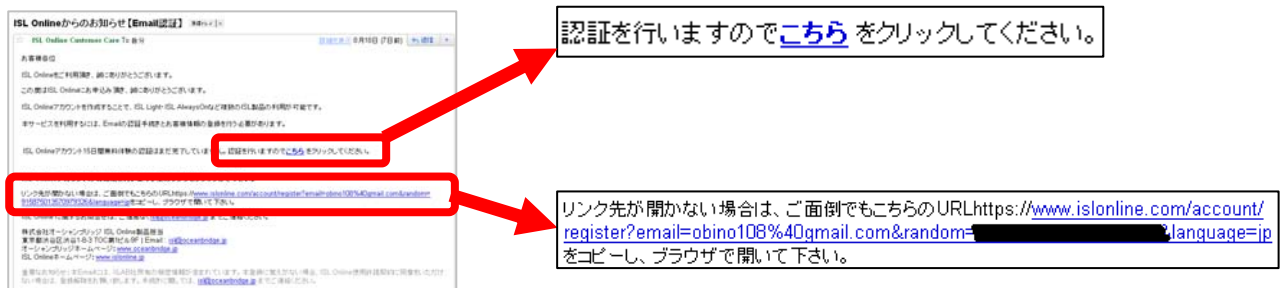
1. ISL Online ホームページ [www.islonline.jp](http://www.islonline.jp) の「体験版お申し込み」ボタンをクリックします。



2. 登録 Email を入力し、「続ける」ボタンをクリックします。登録先に確認メールが送付されます。



3. メール内のリンクもしくは記載されている URL をクリックします。※リンクしない場合は下部の URL をブラウザで開きます。

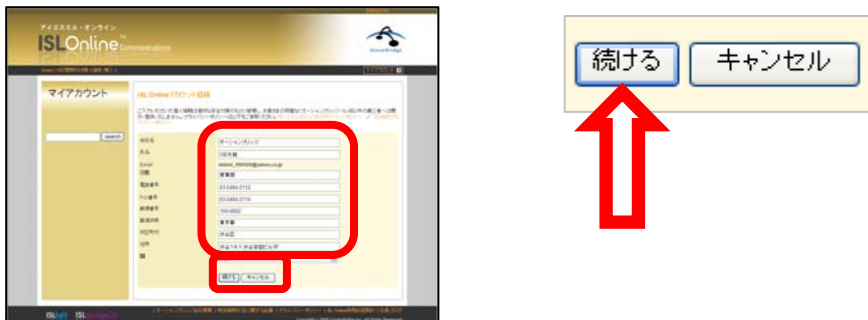


### 英語表記された場合の日本語表示方法

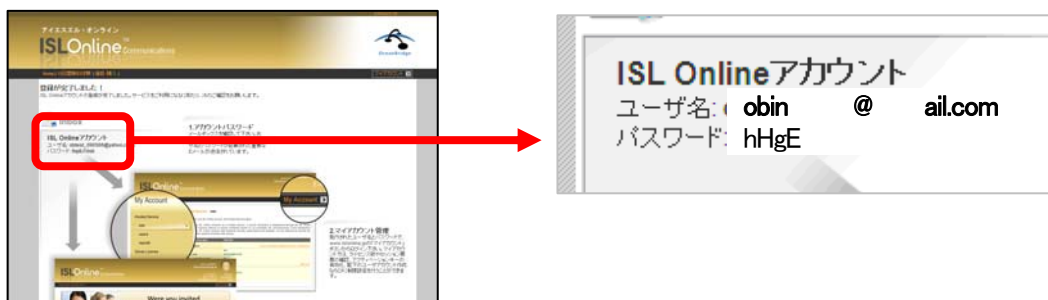
1. 英語ページ右上部の「English-Japan(Change)」をクリックします
2. メニューから「Japanese」と「Japan」を選択し、チェックボックスにチェックを入れて「Go」ボタンをクリックします



4. アカウント管理者情報をすべて記入し、国名欄は「Japan」を選択し、「続ける」ボタンをクリックします。



5. ISL Online アカウントが作成され、ユーザ名とパスワードが表示されます。



同じ内容が登録 EMAIL にも送信されます。



※ 上記「ユーザ名」および「パスワード」は、アカウント管理者に対して発行されたものです。アカウント管理ページ「マイアカウント」へのログイン時、および ASP ライセンスの ISL Online の各機能の利用時に必要となります。

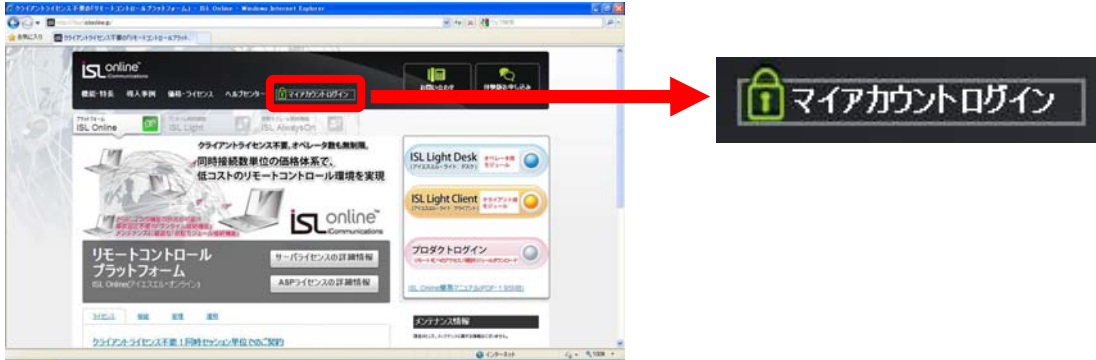
マイアカウント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正式ライセンスの有効化</li> <li>・ユーザ(オペレータ)アカウントの追加</li> <li>・アカウント情報/設定の変更</li> <li>・利用履歴の閲覧</li> </ul>
ISL Online 機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ISL Light(ワンタイム接続機能) → P12</li> <li>・ISL AlwaysOn(常駐モジュール接続機能) → P17</li> </ul>

以上で、ISL Online アカウントの作成は完了です。ISL Online アカウントの作成と同時に、ASP ライセンス無料体験期間(15 日間)もご利用開始となっております。ISL Online の各機能の利用手順は、上記各ページをご参照下さい。

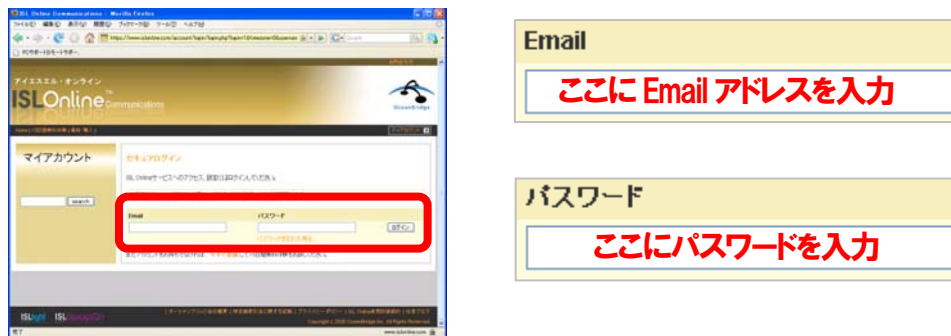
### 3. マイアカウントの操作

【マイアカウントへのログイン】

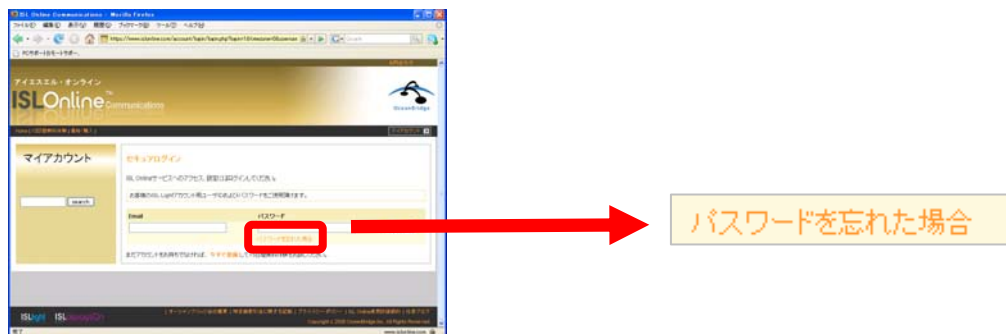
1. ISL Online ホームページ(www.islonline.jp) 右側の「マイアカウントログイン」ボタンをクリックします



2. 登録 Email とパスワードを入力して、「マイアカウント」にログインします



パスワードが分からない場合は「パスワードを忘れた場合」をクリックします



登録 Email を入力して「続ける」ボタンをクリックすると、パスワードが送付されます



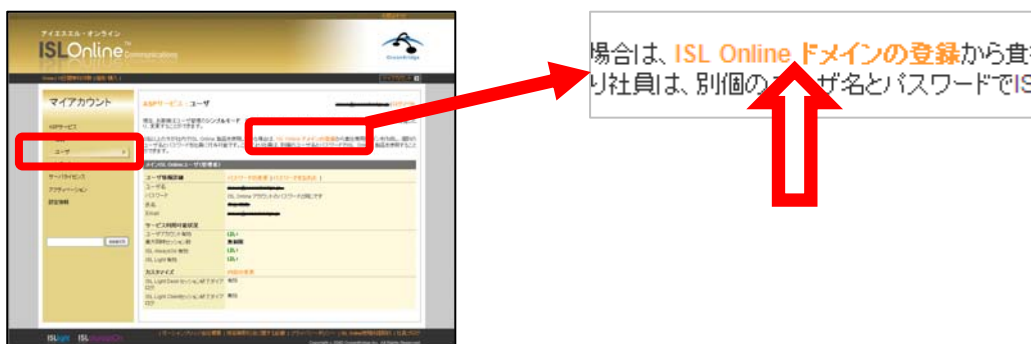


【ISL Online ドメイン名の作成(ASP ライセンス)】

ISL Online では、管理者アカウントの他にユーザ(オペレータ)アカウントを無制限に作成できます。そのためには、ISL Online ドメイン名を設定し、「アドバンスモード」の状態にする必要があります。

ISL Online ドメイン名を設定していない場合、マイアカウントは「シンプルモード」の状態にあり、ISL Light/AlwaysOn を利用する際に必要な「ユーザ名」は、アカウント作成時に登録した Email アドレスとなります。

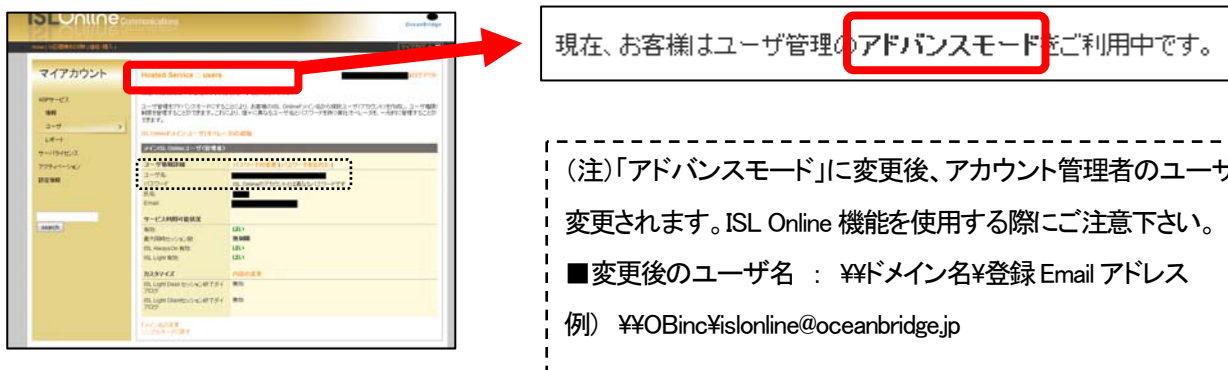
1. 左側項目の「ユーザ」をクリックし、ユーザページにある「ISL Online ドメインの登録」をクリックします



2. 英字にて、ISL Online ドメイン名を入力し、「変更」ボタンをクリックします



3. 上部に「現在、お客様はユーザ管理のアドバンスモードをご利用中です」と表示されていることを確認します



【ISL Online ドメインユーザ(オペレータ)の追加と削除】

本設定では、ASP ライセンスのユーザ(オペレータ)アカウントを作成します。ただし本設定は、「アドバンスモード」を利用中の場合にのみ利用可能です。

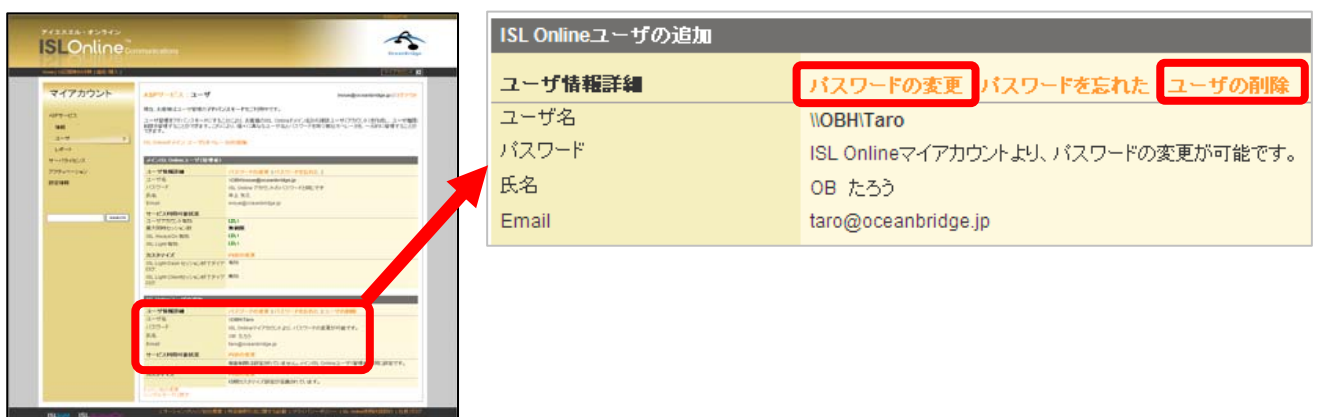
1. 「マイアカウント」ページ左側項目の「ユーザ」を選択し、表示されている「ISL Online ドメイン ユーザ(オペレータ)の追加」をクリックします。



2. 追加するユーザ名とパスワード送信先 Email アドレス、氏名を記入し、「ユーザの追加」をクリックします。指定した Email アドレスにユーザ名とパスワードが送信されます。



3. 「マイアカウント」ユーザページには、新規にアカウントが登録されます。ユーザアカウントのパスワードを変更する場合は「パスワードの変更」を、アカウントを削除する場合は「ユーザの削除」リンクをクリックします。





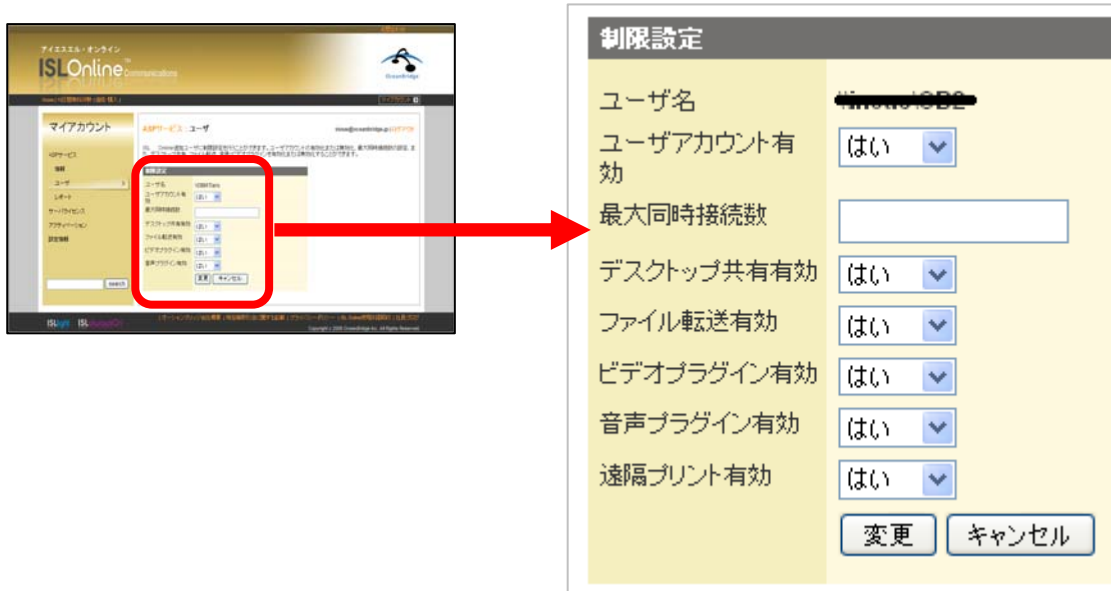
【ユーザ毎の機能利用制限の設定(ASPライセンス)】

アカウント管理者は、ユーザ(オペレータ)アカウント毎に使用可能な機能を設定できます。

1. 「マイアカウント」ユーザページ、対象ユーザの「サービス利用可能状況」から、「内容の変更」をクリックします



2. 各種の設定を終えた後、「変更」ボタンをクリックすると、指定アカウントの機能制限が変更されます。設定可能な項目は下記の通りです。



【セッション履歴の閲覧】

ASPライセンスで利用したアカウント全体の ISL Light 利用履歴(ISL AlwaysOn 経由含む)を閲覧できます。

1. 「マイアカウント」ページ左側項目の「レポート」を選択し、レポートページのセッション履歴項目から「ISL Light」をクリックします



2. セッション履歴が表示され、オペレータ名、セッション開始日時、接続時間などを閲覧可能です。また、CSV 形式のデータをエクスポートすることも可能です。



■セッション履歴項目

- 取得日時(セッションコード取得)
- コード(セッションコード)
- オペレータ名
- 接続状況  
(running: 接続中、finished: セッション終了、cancelled: コード未使用)
- 開始日時(セッション確立)
- 接続時間
- 転送容量(ファイル転送、画面共有データ含む総データ転送量)
- サーバ(利用サーバ)
- IP(グローバル IP)
- Ver(使用した ISL Light バージョン)
- チャット(テキストチャット履歴、転送ファイル名、簡単な操作履歴等)  
※チャット履歴を有効化するには、「マイアカウント」のユーザページから、各アカウントの「カスタマイズ」にて「セッション終了ダイアログ」を有効にする必要があります

表示 10 25 50 100 500 件 | CSVにエクスポート | TABLEを隠す

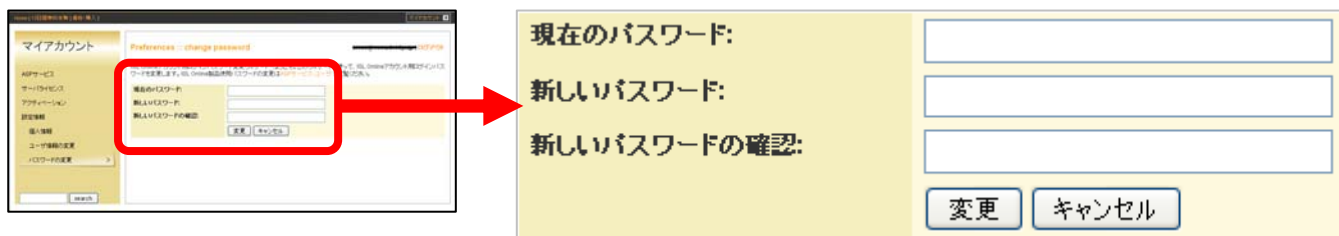
【「マイアカウント」パスワードの変更】

ここでは、「マイアカウント」へのログインパスワード変更手順を記載しております。

1. 「マイアカウント」ページ左側項目の「設定情報」を選択し、次に左側項目に表示された「パスワードの変更」をクリックします。

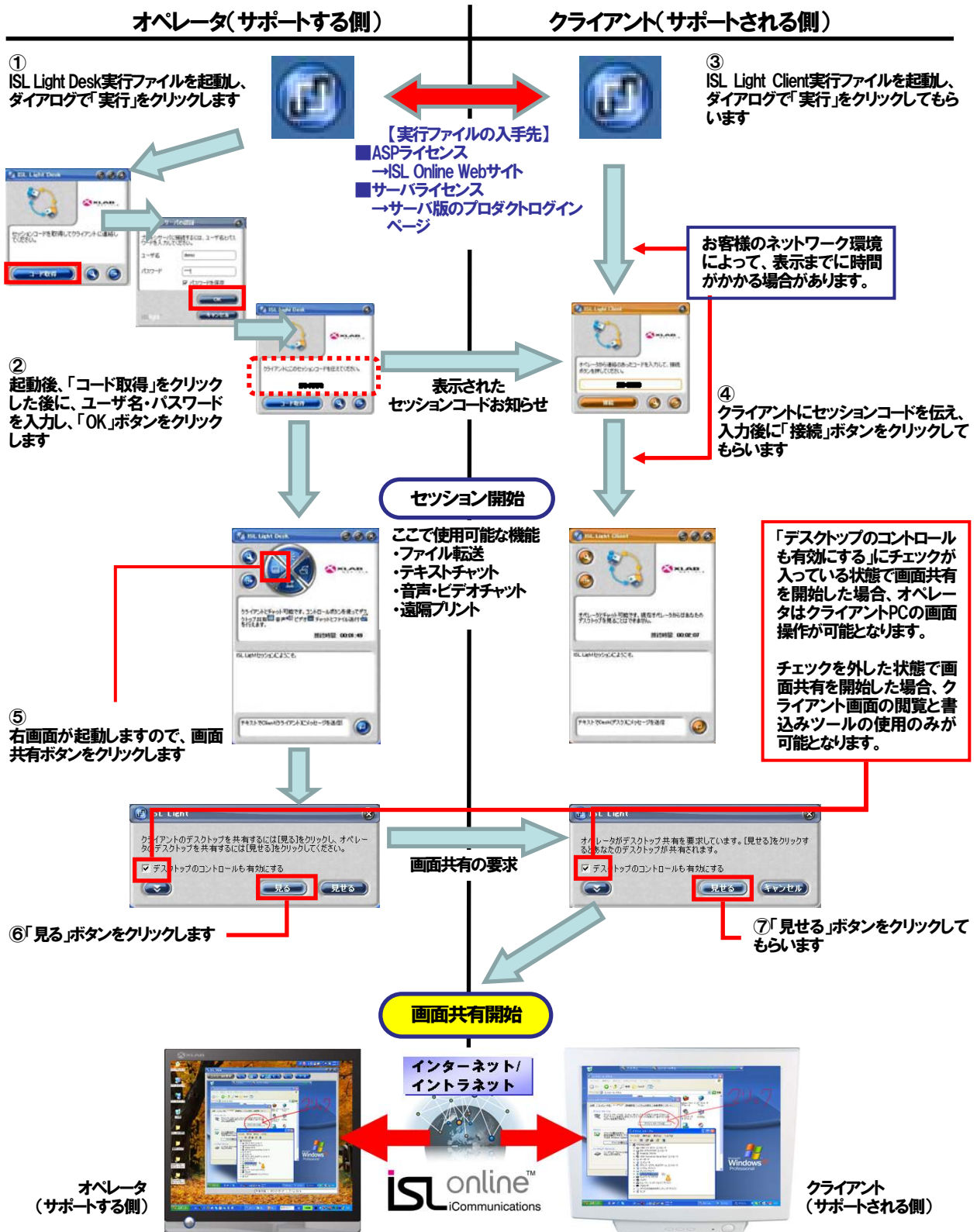


2. 現在のパスワードと新しいパスワードを入力し、「変更」ボタンをクリックすると、パスワードの変更が完了します。同時に Email にてパスワード変更完了のお知らせが送付されます。



## 4. ISL Light (ワンタイム接続機能) の利用手順

### 1. クライアント PC 画面を見て操作したい場合の標準フロー



2. 画面共有時に表示されるプログラム

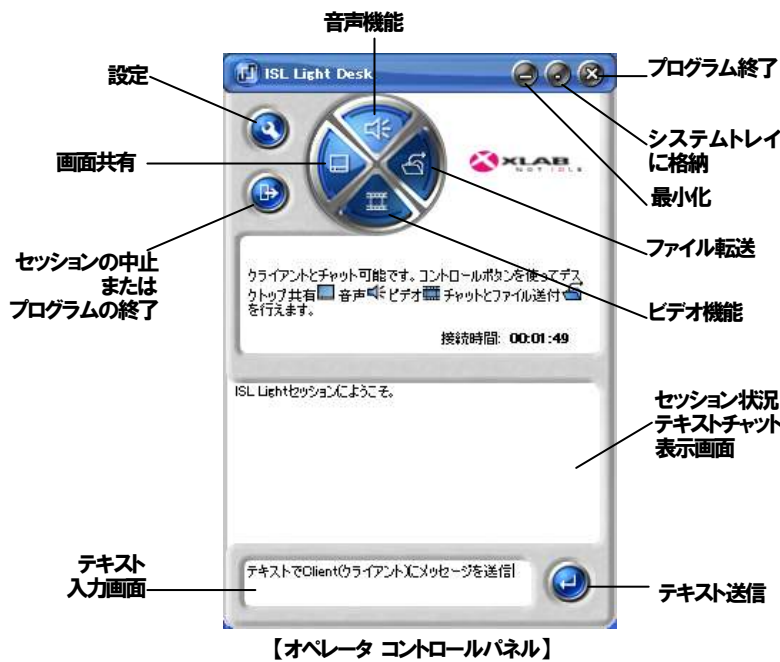
【オペレータ PC】(クライアント PC 画面を見て操作する設定の場合)



【ISL View (ビューフ)】

オペレータ PC には上記のように ISL View (ビューフ) が表示され、クライアント PC 画面全体が表示されます。(アプリケーション共有、および範囲指定共有の場合を除く)

クライアントから操作許可を得ている場合(「デスクトップのコントロールも有効にする」にチェックを入れて画面共有を開始した場合は、上記ビューフを通してクライアント PC を操作可能です。ただし、操作中にクライアントがマウス操作などの動作をすることで、一時的に操作権はクライアント側に戻ります。



**【ワンポイント機能紹介】**  
**■フォルダ単位のデータ送受信**  
 ISL Light では、フォルダ単位のデータ送受信が可能です。手順は、コントロールパネル内に送りたいデータが格納されたフォルダをドラッグ&ドロップするだけです。  
**容量上限も無制限のため、大容量データの高速転送に大活躍です。**



【クライアントPC】(オペレータにPC画面を見せて操作させる設定の場合)

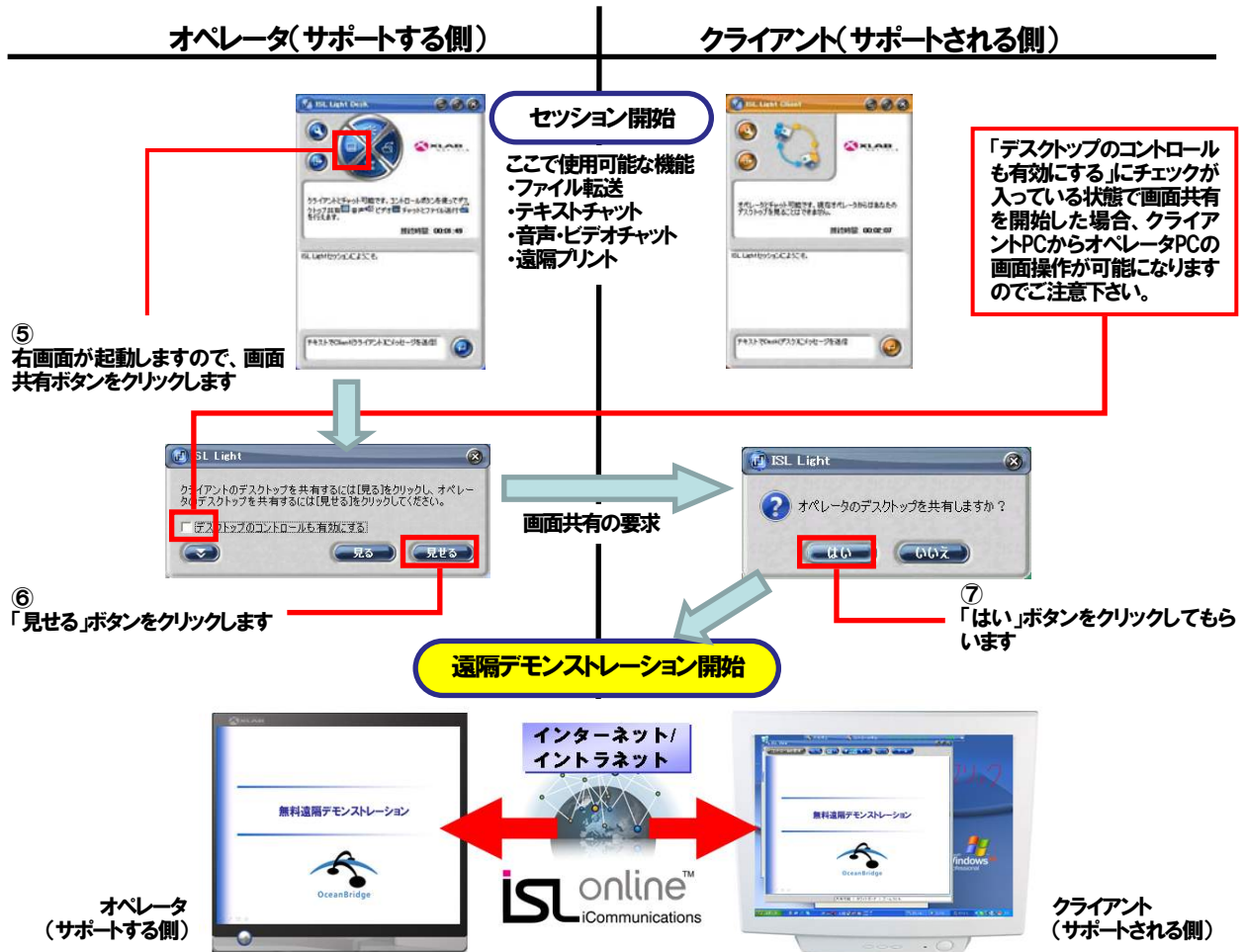
画面共有が開始されると、クライアントPC画面上に下記のバーが表示されます。





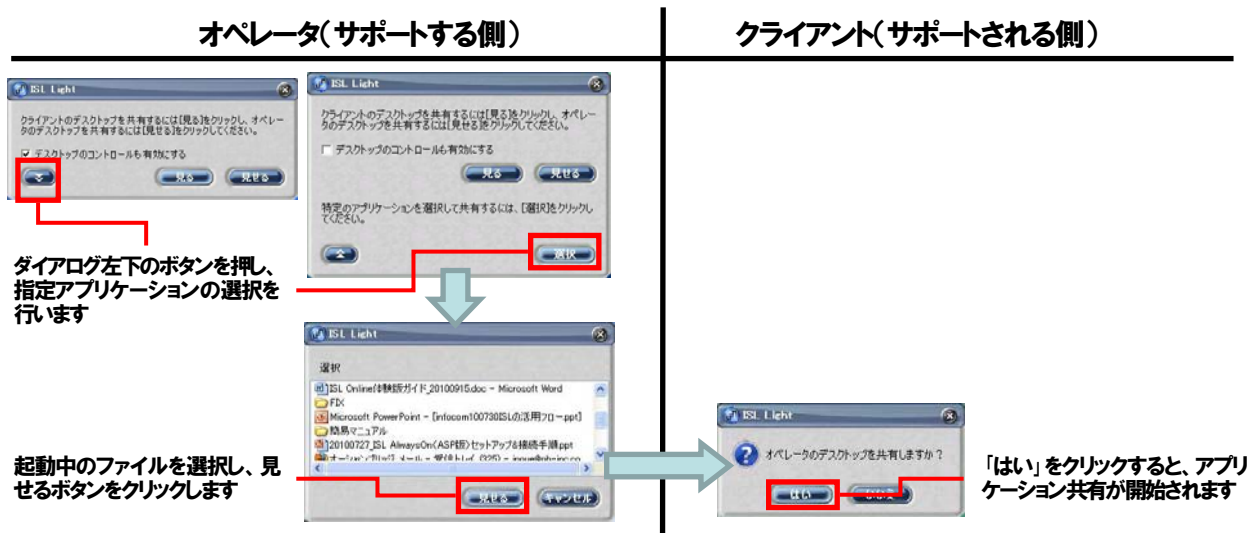
3. クライアントにオペレータ PC 画面を見せたい場合(遠隔デモンストレーション)のフロー

※セッション開始までは標準フローの①～④を実行します



4. 指定アプリケーションのみ共有したい場合のフロー

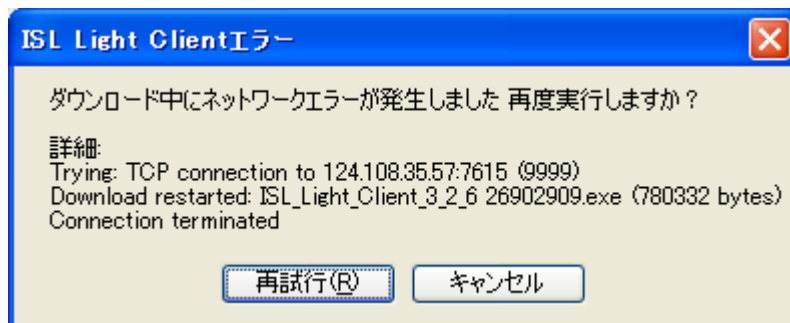
※セッション開始までは標準フローの①～⑤を実行します



## 【ISL Light を使用した接続ができないケース】

使用されているプロバイダーが「ぷらら」だった場合は、ぷららのサービスである「ネットバリアベーシック」の「パケットフィルタ」を「レベル 0(OFF)」に変更する必要があります。

ぷららの初期状態では「レベル 2」が設定されており、この状態では ISL Online 製品の接続を行うことができません。この状態の場合には、画面上に「ダウンロード中にネットワークエラーが発生しました」と表示されます。



「レベル 0(OFF)」の変更方法につきましては以下のページをご参照ください。なお、ネットバリアベーシックの設定方法やサービス内容などにつきましては、弊社のサービスではございませんので、ご回答できないことをご了承ください。

## ▼ネットバリアベーシック設定マニュアル(NTTぷらら社作成)

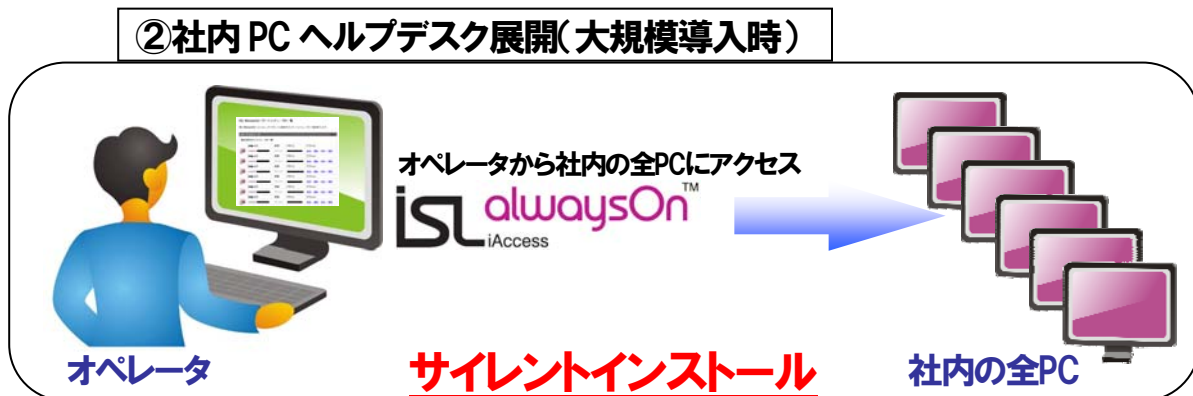
[http://www.plala.or.jp/member/option\\_service/secuplus/nbb/manual\\_settei01.html](http://www.plala.or.jp/member/option_service/secuplus/nbb/manual_settei01.html)

## 5. ISL AlwaysOn (常駐モジュール接続機能) セットアップ手順

ISL AlwaysOn のセットアップには、用途により下記 2 つの方法があります。



ISL AlwaysOn をインストールする PC の場所に向いて、「プロダクトログイン」ページからセットアップを実行する方法です。在宅勤務環境の構築など、各ユーザまたはオペレータに対し、登録対象 PC が少ない場合に効果的です。



ISL AlwaysOn をインストールする PC またはサーバの台数が多く、その場所まで出向くのが困難な場合は、「サイレントインストール」の方法を選択可能です。社員数が多い企業の社内ヘルプデスク用途など、ISL AlwaysOn を大規模導入したい場合に効果的です。

【在宅勤務環境の構築】

※ISL AlwaysOn をインストールする PC の場所に出向いてセットアップを実行する方法です。

1. 「プロダクトログイン」ページにアクセスするため、ASP ライセンスの場合は ISL Online ホームページ (www.islonline.jp) の「プロダクトログイン」ボタンをクリックし、サーバライセンスの場合は [http://\\*\\*\\*.\\*\\*\\*.\\*\\*\\*.\\*\\*\\*:7615/](http://***.***.***.***:7615/) (※の部分はパケット作成時に入力した IP アドレスまたはホスト名) をブラウザで開き、ISL AlwaysOn を選択します。



ASP ライセンスの場合



サーバライセンスの場合

2. ユーザ名とパスワードを入力して「プロダクトログイン」ページにログインします。

**ログイン情報**

ユーザ名:

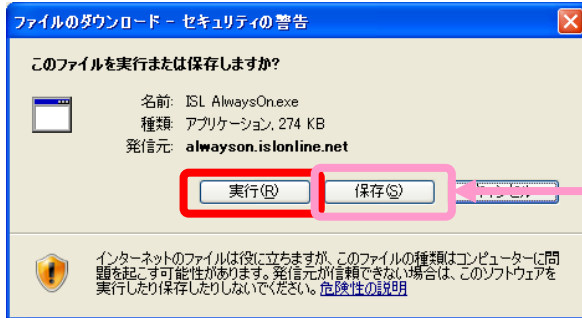
パスワード:  [パスワードを忘れた場合](#)

ユーザ名とパスワードは大文字と小文字を区別して下さい。

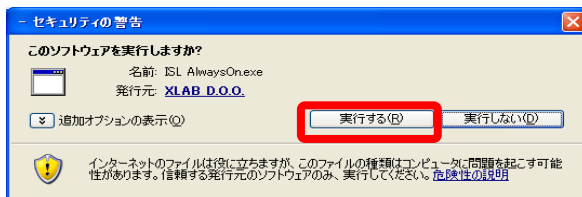
3. ISL AlwaysOn リモートコンピュータ一覧が表示されます。「このコンピュータの追加方法」にあるダウンロードボタンがリンクをクリックします



4. セキュリティの警告が表示される場合、各ダイアログの「実行」および「実行する」ボタンをクリックします。



このファイルを各端末で実行することでも、ISLAlwaysOnのインストールを行うことが可能です。各端末への配布後の手順は以下と同様です。



5. セットアップウィザードが開始されますので、「次へ」をクリックします。

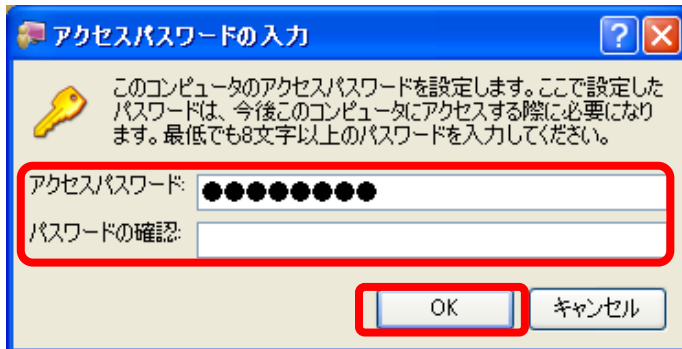


6. 「完了」ボタンをクリックします。アクセスパスワードの設定を完了している場合は、これでセットアップ終了となります。未設定の場合は次のステップに移ります

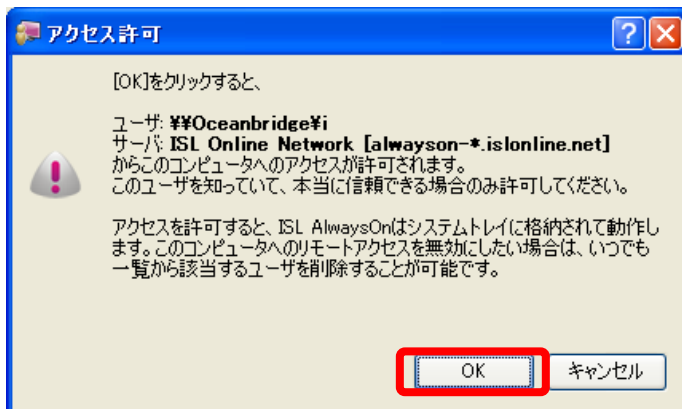


7. アクセスパスワードの設定を行います。入力が完了したら、「OK」ボタンをクリックします。

※大文字小文字は区別されます



8. アクセス元からの接続を許可するために「OK」ボタンをクリックします。



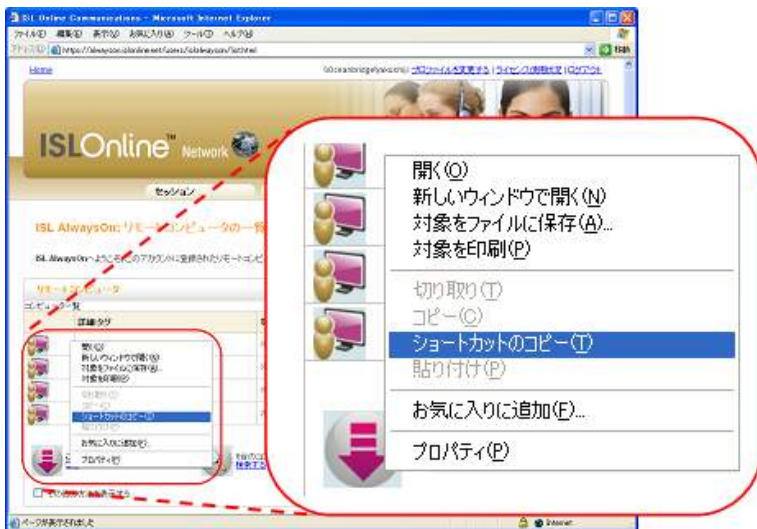
プロダクトログインページのコンピューター一覧に自動登録されます。これでセットアップは完了です。



【社内PC ヘルプデスク展開(大規模導入時)】(サイレントインストール)

※ISL AlwaysOn を大規模導入する際に有効な方法です。

1. 「プロダクトログイン」ページにアクセスするため、ASP ライセンスの場合は ISL Online ホームページ (www.islonline.jp) の「プロダクトログイン」ボタンをクリックし、サーバライセンスの場合は [http://\\*\\*\\*.\\*\\*\\*.\\*\\*\\*.\\*\\*\\*:7615/](http://***.***.***.***:7615/)(\*の部分はパケット作成時に入力した IP アドレスまたはホスト名をブラウザで開き、ISL AlwaysOn を選択します。
2. ユーザ名とパスワードを入力して「プロダクトログイン」ページにログインします。
3. 「このコンピュータの追加方法」を右クリックして「ショートカットのコピー」を選択します



4. コピーした URL をテキストエディタなどに貼り付け、URL の次の箇所を変更します。(ASP ライセンスとサーバライセンスで変更箇所が異なりますのでご注意ください)

【ASP ライセンス】

■変更する箇所

A. 「grant」の後に「\_silent」を足します

B. 「&custom」の前に以下の内容を足します(パスワードを「abcdefgh」に設定する場合)

「+%2FSILENT+%2FVERY SILENT+password+%22abcdefgh%22」

※パスワードは半角英数 8 文字以上の任意の文字列を設定してください

```

変更前
https://alwayson.islonline.net/start/ISLAlwaysOn?cmdline=grant+%22[redacted]1PwzAQA
FCdKjYmFhg7I1H5bN%2fZ%2f%22IiA6sWc720ZhGidQ0qrrx0%2fnY3%2fDG0nbw%2bvG2P85Tn3X%2fr
pfrcj49wNjrDrw3pRSkkMhhLGrFSsGImZr6pIGUDGXkloOxrJWaqY7VYJGWMkWtorIIYIvWcAki1dfoE
jJHS4GoMBI6zcYmh7UITvLrfHWhORvdN6wAMi3lti7zy%2fOhr9Py%2fzMenmCDWAYjkVlzudeRx1uc
trWz%2f7YH2H7%2b5MLHL0jw4z3cAc%2f4%2bID0A%3d%3d%22&custom=uc%2d[redacted]661

変更後
https://alwayson.islonline.net/start/ISLAlwaysOn?cmdline=grant_silent+%22[redacted]
1PwzAQAFCdKjYmFhg7I1H5bN%2fZ%2f%22IiA6sWc720ZhGidQ0qrrx0%2fnY3%2fDG0nbw%2bvG2P85T
n3X%2frpfrcj49wNjrDrw3pRSkkMhhLGrFSsGImZr6pIGUDGXkloOxrJWaqY7VYJGWMkWtorIIYIvWcA
ki1dfoEjJHS4GoMBI6zcYmh7UITvLrfHWhORvdN6wAMi3lti7zy%2fOhr9Py%2fzMenmCDWAYjkVlzu
deRx1uctrWz%2f7YH2H7%2b5MLHL0jw4z3cAc%2f4%2bID0A%3d%3d%22+%2FSILENT+%2fVERYSILEN
T+password+%22abcdefg%22&custom=uc%2d[redacted]661
  
```

【サーバライセンス】

■変更する箇所

A.「grant」の後に「\_silent」を足します

B.URL の末尾に以下の内容を足します(パスワードを「abcdefg」に設定する場合)

「+%2FSILENT+%2FVERYSILENT+password+%22abcdefg%22」

※パスワードは半角英数 8 文字以上の任意の文字列を設定してください

```

変更前
https://alwayson.islonline.net/start/ISLAlwaysOn?custom=uc%2d[redacted]
661&cmdline=grant+%22[redacted]mFhg7I1H5bN%2fZ%2f%22IiA6sWc72
0ZhGidQ0qrrx0%2fnY3%2fDG0nbw%2bvG2P85Tn3X%2frpfrcj49wNjrDrw3pRSkkMhhLGr
FSsGImZr6pIGUDGXkloOxrJWaqY7VYJGWMkWtorIIYIvWcAki1dfoEjJHS4GoMBI6zcYm
h7UITvLrfHWhORvdN6wAMi3lti7zy%2fOhr9Py%2fzMenmCDWAYjkVlzudeRx1uctrWz%
2f7YH2H7%2b5MLHL0jw4z3cAc%2f4%2bID0A%3d%3d%22[redacted]

変更後
https://alwayson.islonline.net/start/ISLAlwaysOn?custom=uc%2d[redacted]
661&cmdline=grant_silent+%22[redacted]mFhg7I1H5bN%2fZ%2f%22Ii
A6sWc720ZhGidQ0qrrx0%2fnY3%2fDG0nbw%2bvG2P85Tn3X%2frpfrcj49wNjrDrw3pRS
kkMhhLGrFSsGImZr6pIGUDGXkloOxrJWaqY7VYJGWMkWtorIIYIvWcAki1dfoEjJHS4GoM
BI6zcYmh7UITvLrfHWhORvdN6wAMi3lti7zy%2fOhr9Py%2fzMenmCDWAYjkVlzudeRx1
uctrWz%2f7YH2H7%2b5MLHL0jw4z3cAc%2f4%2bID0A%3d%3d%22+%2FSILENT+%2fVERY
SILENT+password+%22abcdefg%22[redacted]
  
```

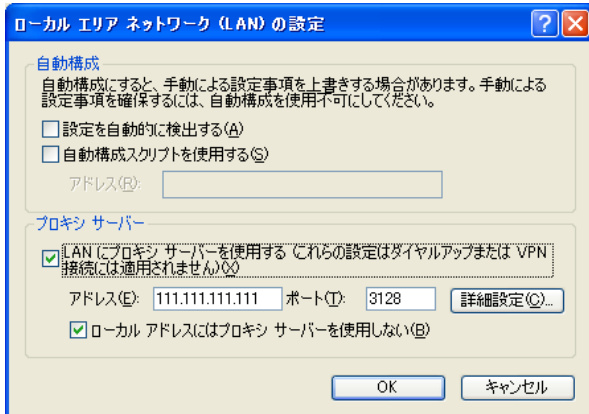
5. ブラウザを起動し、アドレスバーに上記手順で変更を行った URL を貼り付け、Enter キーをクリックします。
6. ダイアログが表示されたら[保存]をクリックし、任意の場所に保存します。
7. 保存したインストーラをクライアントマシンに配布して実行を行います。

【プロキシ環境下でのセットアップ注意点】

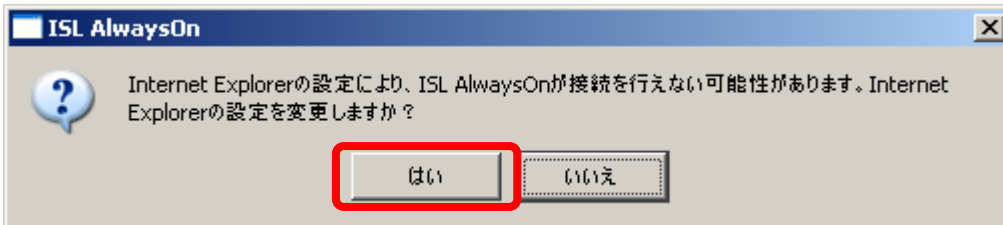
※前提として、Internet Explorer(以下、IE)のプロキシ設定は既に終わっていてIEでネットを見られる場合

**以下の現象が出ている方:**  
**・インストール後もプロダクトログイン画面に「接続」の表示されない**

1. ISL AlwaysOn では、接続を行う際に System アカウントとユーザアカウントの両方のプロキシ設定内容を確認するため、それぞれの設定を行う必要があります。

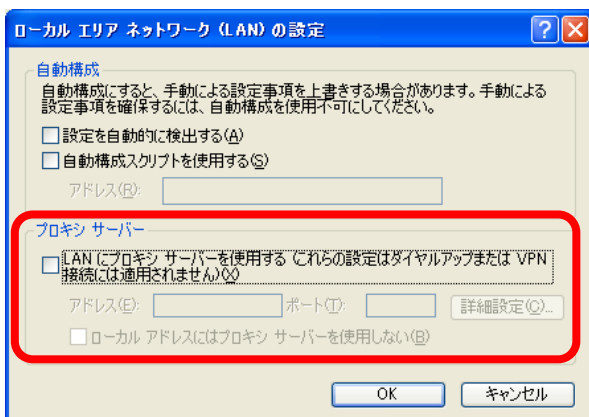


2. プロキシ環境下で ISL AlwaysOn をインストールした際、System アカウントのプロキシ設定が行われていない場合は、次のメッセージが表示されます。ここで「はい」を選択して、System アカウントのプロキシ設定を行います。



なお、表示される画面はIEの設定と同じですが、上記のダイアログで「はい」を選択した場合には System アカウントの設定画面となります。

※上記メッセージ画面が表示される場合は、System アカウントのプロキシ設定が行われていないか、ユーザアカウントと異なる設定が行われているため、ユーザアカウントのプロキシ設定と同じ内容を入力する必要があります。



【ISL AlwaysOn 接続手順】

1. ISL AlwaysOn を使用するには「プロダクトログイン」ページにアクセスして下さい。ASP ライセンスの場合は ISL Online ホームページ(www.islonline.jp)の「プロダクトログイン」ボタンをクリックし、サーバライセンスの場合は [http://\\*\\*.\\*.\\*\\*.\\*:\\*\\*.7615/](http://**.*.**.*:**.7615/)(\*(\*)の部分はパケット作成時に入力した IP アドレスまたはホスト名)をブラウザで開き、ISL AlwaysOn を選択します。



ASP ライセンスの場合



サーバライセンスの場合

2. ユーザ名とパスワードを入力して「プロダクトログイン」ページにログインします。

**ログイン情報**

ユーザ名:

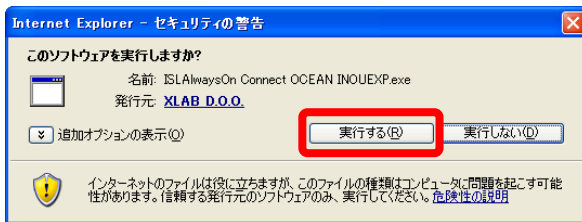
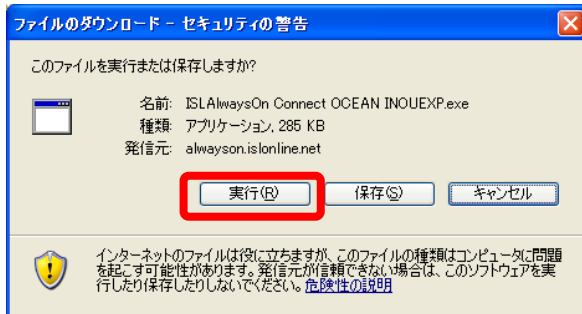
パスワード:  [パスワードを忘れた場合](#)

ユーザ名とパスワードは大文字と小文字を区別して下さい。

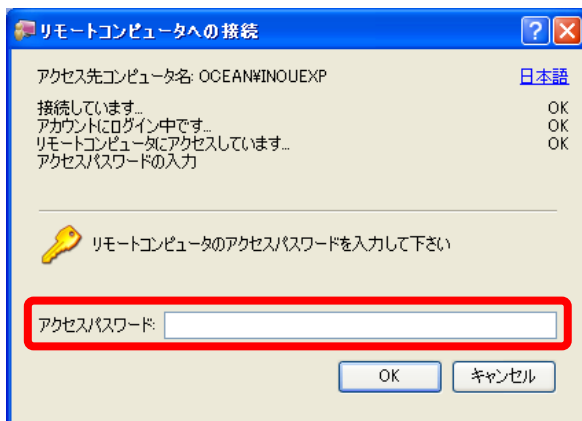
3. ISL AlwaysOn リモートコンピューター一覧が表示されます。接続可能な PC には「接続」と表示されます。「接続」リンクをクリックします。



4. セキュリティの警告が表示される場合、各ダイアログの「実行」および「実行する」ボタンをクリックします。

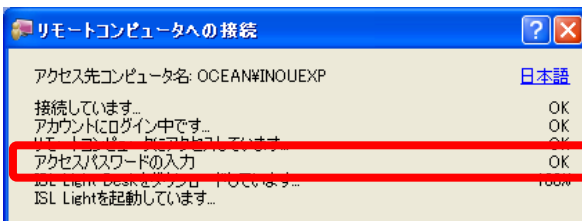


5. リモートコンピュータへの接続が開始されます。アクセスパスワードの入力ウィンドウが表示されます。アクセスパスワードを入力します。



6. アクセスパスワードの認証が「OK」と表示されると、ISL Light 実行ファイルが自動で起動し画面共有を開始します。その後の操作は、ISL Light と同様です。

※ISL AlwaysOn ではセッション再接続機能がデフォルトで有効になります



【ISL AlwaysOn 接続できないケース 1】(インストール未完了)

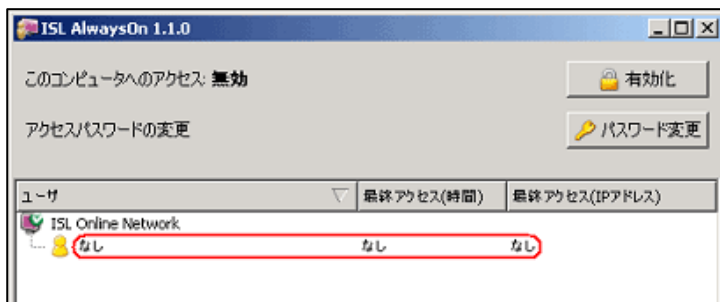
1. コンピュータ一覧のアクション欄に「接続」が表示されない場合は、ISL AlwaysOn のインストールが正常に完了しなかった可能性があります。



2. システムトレイ上の ISL AlwaysOn アイコンをクリックし、メインウィンドウを表示させます。



3. ユーザのリストに「なし」と表示されている場合には、再度プロダクトログインページから ISL AlwaysOn の実行ファイルをダウンロードして、上書きインストールを行ってください。「なし」と表示されたユーザは削除して下さい。



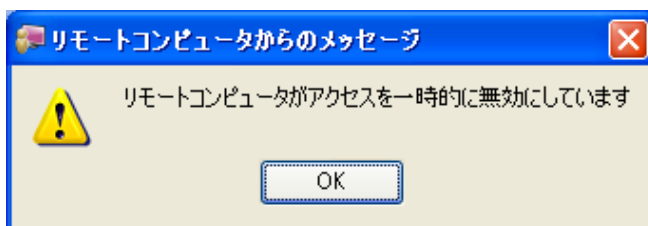


【ISL AlwaysOn 接続できないケース 2】(無効化)

ISL AlwaysOn リモートコンピューター一覧では、通常通り接続可能な PC に「接続」と表示されます。「接続」リンクをクリックします。



接続までの間に次のメッセージが表示されます。この場合、接続先 PC の ISL AlwaysOn メインウィンドウ設定で、アクセスが「無効」となっています。



アクセス「無効」状態を解除するには、接続先 PC の ISL AlwaysOn メインウィンドウ右上の「有効化」ボタンをクリックします。

※「有効化」ボタンをクリックして、このコンピュータへのアクセスが有効になった場合でも、接続可能な状態になるには数分かかる場合がございます

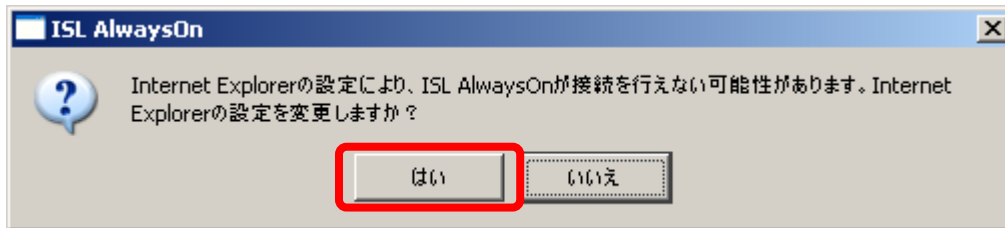


※ISL AlwaysOn のインストール時にアクセスパスワードを設定しないまま登録を完了した場合も、上記メッセージが表示されます。その場合は、「パスワード変更ボタン」をクリックしてアクセスパスワードを設定して下さい。

【ISL AlwaysOn 接続できないケース 3】(プロキシ設定)

プロキシ環境下でプロダクトログインページのコンピューター一覧上に「接続」ボタンが表示されない場合は、以下のどちらかをお試しください。

- ISL AlwaysOn の再インストールを行い、ダイアログが表示されたら「はい」を選択して System アカウントのプロキシ設定を行う(詳細は P22「プロキシ環境下でのセットアップ注意点」を参照下さい)



- 接続テストプログラムを使用して System アカウントのプロキシ設定を行う(手順は次の通りです)

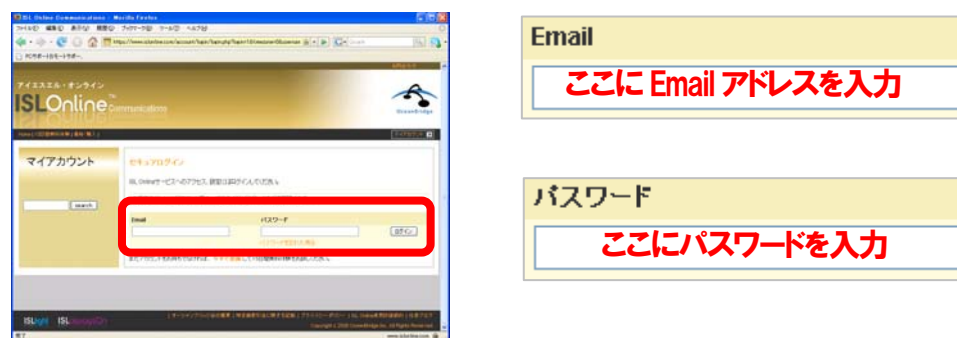
1. 管理者権限のあるアカウントを使用してログインします
2. 下記の URL より接続テストプログラムを実行します  
▼接続テストプログラム  
<http://www.islonline.net/download/ConnectionTester>
3. [設定]を選択して設定ダイアログを開き、管理者モードから「実行」をクリックします(プログラムが再起動しますので少しお待ちください)
4. 接続テストプログラムが管理者モードに変更されるので、再度設定ダイアログを開き、[管理者モード]の [Open]ボタンをクリックします
5. Internet Explorer の[接続]タブが開くので、[LAN の設定]ボタンをクリックして設定ダイアログを開きます
6. [LAN の設定]ボタンをクリックして設定を行う際は通常のアカウントで使用しているプロキシ設定の内容を入力してください
7. ダイアログが開いたら、通常のアカウントで使用しているプロキシの設定内容を入力します

## 6. サーバライセンス無料体験の開始

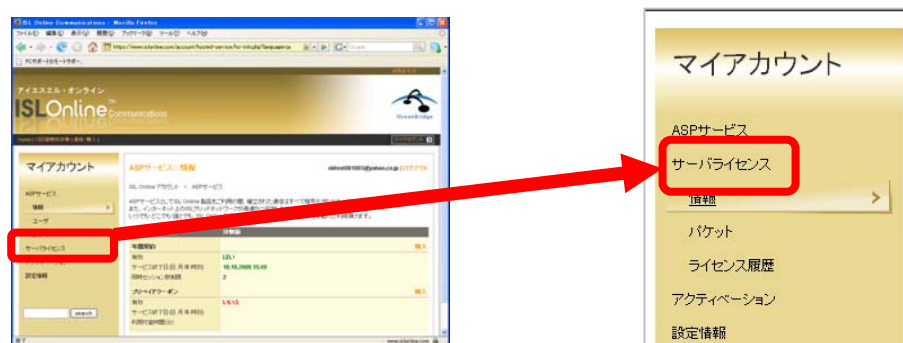
1. ISL Online ホームページ(www.islonline.jp)右側の「マイアカウント」ボタンをクリックします。



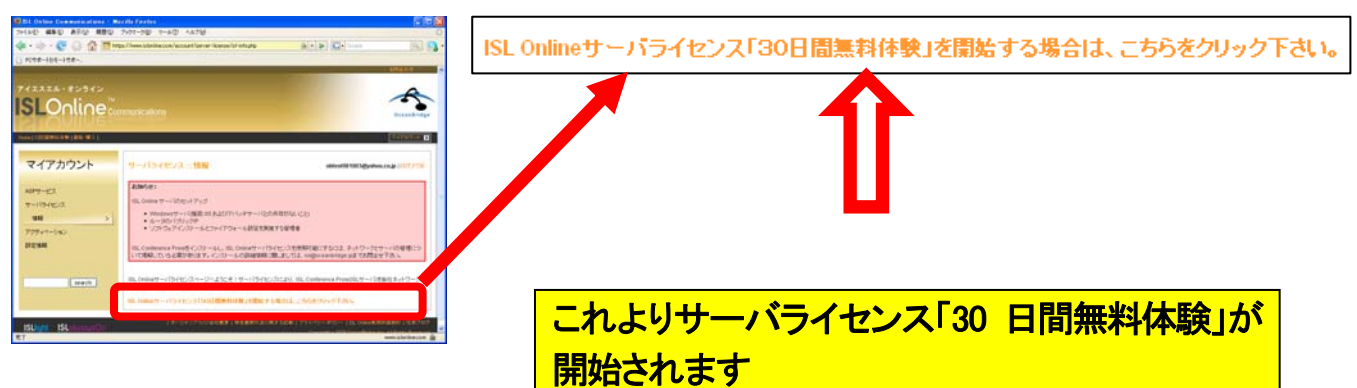
2. 登録 Email とパスワードを入力して、「マイアカウント」にログインします。



3. 「マイアカウント」ページ左側項目の「サーバライセンス」をクリックします。



4. 次に表示されたページにある「30 日間無料体験」の開始リンクをクリックします。

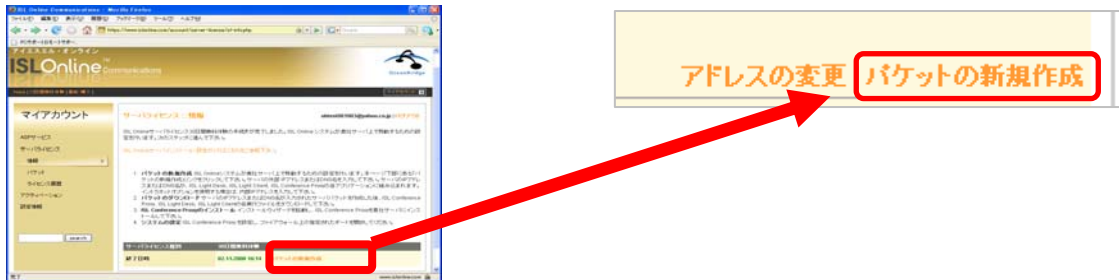


## 7. ISL Conference Proxy セットアップ手順

【パケットの作成】

**パケットとは:**  
ライセンスファイル、ISL Conference Proxyインストーラ、プログラムモジュール等、ISL Onlineを  
自社サーバにセットアップし、運用するために必要なプログラム等一式を指しています。

1. 「マイアカウント」の[サーバライセンス]ページから、[パケットの規作成]をクリックします。



2. ISL Conference Proxy をサーバ上で使用するには、サーバの IP アドレスまたは DNS 名を入力する必要があります。必要に応じて、内部 IP アドレスも入力します。

**サーバライセンス :: パケット** | ログアウト

ISL Onlineシステムを貴社サーバ上で稼働するための設定を行います。サーバのIPアドレスまたはDNS名を入力して下さい。入力された情報が、ISL Conference Proxyサーバに関連付けられます。

ISL Conference ProxyをインストールするサーバのIPアドレスまたはDNS名を入力するか選択して下さい。

**新規パケット**

IPアドレスまたはDNS名

内部IPアドレス

リリース

内部 IP アドレスは必須ではありません。内部 IP アドレスは、ISL Conference Proxy をインストールしたサーバがプライベートネットワーク内にあり、オペレータおよびクライアントが当該ネットワーク外からアクセスする場合のみ必要になります。その場合は、ルータなどに設定されたグローバル IP アドレスを[IP アドレスまたは DNS 名]に入力し、[内部 IP アドレス]にサーバのプライベート IP アドレスを入力します。

注意: 内部 IP アドレスを入力する場合には、イントラネットの IP 範囲(プリフィックス値で指定されるネットワーク部の [172\*]、[10\*]、[192\*]、[164\*]、[200\*]、[129\*])と一致している必要があります。

3. パケットの作成が完了すると、下記のページに Readme ページへのリンクとライセンスファイルのダウンロードリンクが表示されるので、ISL Conference Proxy のインストールに進み、サーバへのインストールを行います。

**サーバライセンス :: パケット** | ログアウト

ISL Onlineサーバライセンスのパケットは、指定したIPアドレスまたはDNS名に関連付けて生成されます。下記のISL Conference Proxyと記載されている項目(Windows)からパケットをダウンロードし、貴社サーバへインストールして下さい。パケットを作成する場合は、「パケットの新規作成」をクリックして下さい。  
※3.0.4以前のバージョンの場合は、ISL Conference Proxy(win)、ISL Light Desk、ISL Light Clientをすべてダウンロードして下さい。

**パケットの新規作成**

作成されたパケット:

パケット	削除
リリース:	ISL Conference Proxy 3.2.9
このパケットの作成日時:	21.09.2010 18:41
IPアドレス:	192.168.0.1
ライセンスの終了:	無制限
同時接続数:	1
年間保守サポートの終了:	01.10.2011
ファイル:	<a href="#">Readme.htm</a>   <a href="#">confproxy-3-1.licens</a>
コメント:	

**Readme**

↓

ISL Conference Proxyのインストール  
手順ページへ

**ライセンスファイル**

↓

ダウンロードして、ライセンスファイル  
の適用ページへ

## 【ISL Conference Proxy のインストール】

1. 作成したパケット項目の「Readme」リンクをクリックし、ISL Conference Proxy インストール手順ページを表示します。  
ダウンロード URL から、ISL Conference Proxy、データベース処理修正パッチおよびモジュール関連 ZIP ファイルのダウンロードを行います。

(例) ▼ISL Conference Proxy 3.2.9 ダウンロード URL

[http://www.oceanbridge.jp/islight/cp/329/ISL\\_Conference\\_Proxy\\_3\\_2\\_9\\_win32.exe](http://www.oceanbridge.jp/islight/cp/329/ISL_Conference_Proxy_3_2_9_win32.exe)

(例) ▼データベース処理修正パッチ ダウンロード URL

※ファイルに拡張子はありません。右クリックから任意の場所にファイルを保存してください。ダウンロード時に「.txt」という拡張子が付いた場合には「.txt」を削除してください。

[http://www.oceanbridge.jp/islight/modules\\_plugins/329/dboptions](http://www.oceanbridge.jp/islight/modules_plugins/329/dboptions)

(例) ▼モジュール関連 ZIP ファイル ダウンロード URL

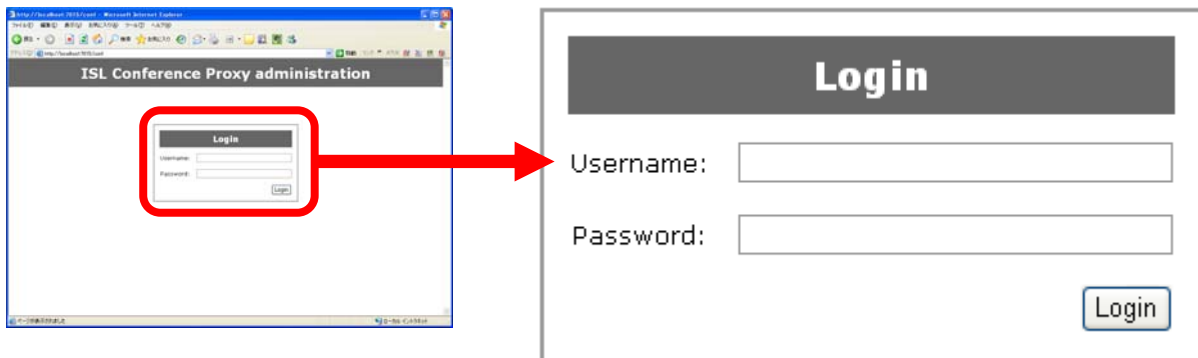
[http://www.oceanbridge.jp/islight/modules\\_plugins/329/updates\\_latest\\_win32.zip](http://www.oceanbridge.jp/islight/modules_plugins/329/updates_latest_win32.zip)

2. ダウンロード終了後、ISL Conference Proxy のインストーラを実行し、ダイアログに従ってインストールを行います。

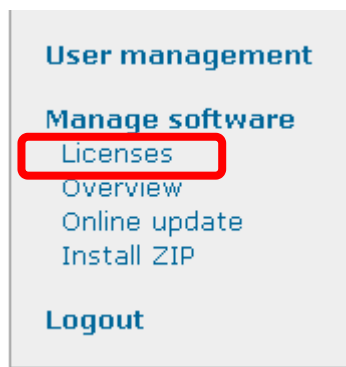


【ライセンスファイルの適用】

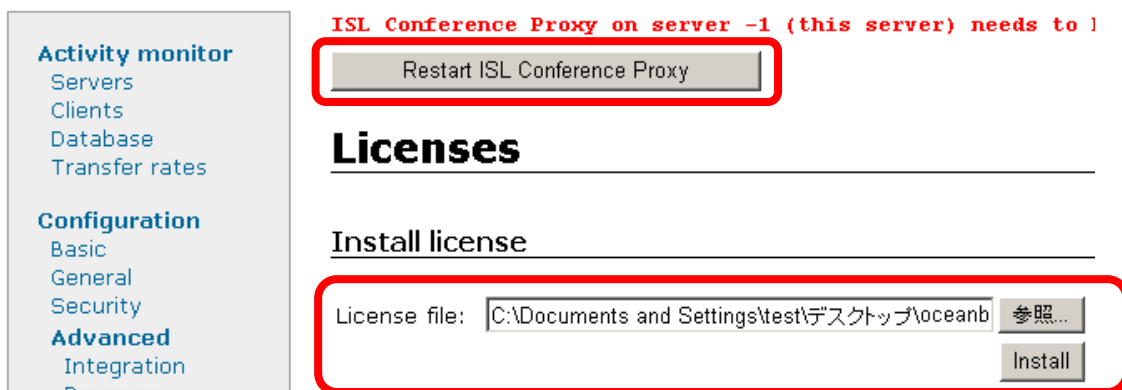
1. インストールが完了したら、Windows のスタートメニューから[ISL Conference Proxy]->[Web administration]をクリックするか、ブラウザで「<http://localhost:7615/conf>」 と入力して ISL Conference Proxy 管理画面を開きます。
2. ログイン画面が開いたら、[User name]に「admin」、[Password]に「asd」 と入力してログインします。



3. 画面左側のメニューから[Licenses]ページを開き、[Install license]からライセンスファイルをアップロードします。



4. ファイルがアップロードされると、[Restart ISL Conference Proxy]のボタンが表示されるので、クリックして ISL Conference Proxy を再起動します。



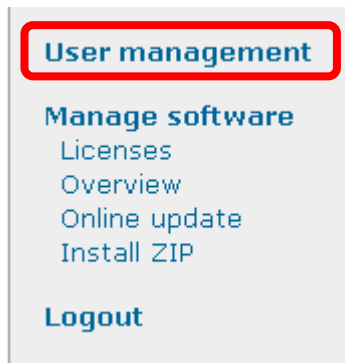
## 【修正パッチ/モジュールのコピー】

1. 再起動が完了したら、エクスプローラ上でデータベース処理修正パッチ「dboptions」を ISL Conference Proxy のインストールフォルダ直下(変更していない場合は、C:\Program Files\ISL Conference Proxy)にコピーします。
2. モジュール関連 ZIP ファイルを ISL Conference Proxy の [install\_zip] フォルダにコピーします。
3. 再度、管理画面にログインして [Servers] を選択し、Select の下にあるチェックボックスにチェックを入れ、[Restart selected] をクリックして ISL Conference Proxy の再起動を行います。

以上で、インストールは完了です。

## 【ユーザ(オペレータ)アカウントの作成】

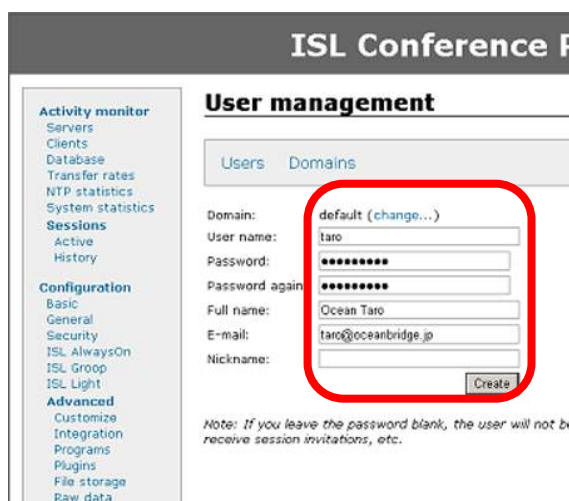
1. ISL Conference Proxy 管理画面左側の[User management]を選択します。



2. 全てのユーザは、ドメインに属している必要があります。ユーザを複数のグループに分割する必要がない場合は、あらかじめ用意されている[default]というドメインを使用できます。ユーザ作成に[Create user...]をクリックします。



3. [default]ドメインの設定画面が表示されます。ユーザ名やパスワードなどを入力し、[Create]をクリックします。



以上でユーザの作成は完了です。

【ユーザ(オペレータ)からのアクセス】

1. ユーザのPCでブラウザを開き、URLに「http://\*\*\*.\*\*\*.\*\*\*.\*\*\*:7615/」と入力します。(\*の部分にパケット作成時に入力したIPアドレスまたはホスト名を入力して下さい)アクセスすると下記の画面が表示されます。

メニュー	概要
スタート	ISL Light Desk で取得したセッションコードを入力して、「接続」をクリックすることにより、自動的に ISL Light Client が起動され、セッションが開始されます。
使用状況	現在使用されているセッションを表示します。
ISL AlwaysOn	ISL AlwaysOn のセットアップおよび設定済み PC へのアクセスが行えます。ISL AlwaysOn の使用については、ISL AlwaysOn のページをご覧ください。
ISL Light	ISL Light のリモートサポート履歴の確認やプログラムのダウンロードが行えます。

2. 左側の任意のメニューもしくは画面右上の「ログイン」を選択し、「ユーザ名」と「パスワード」を入力して専用ページにログインします。

ISL Light(ワンタイム接続機能)の利用はP12を、ISL AlwaysOn(常駐モジュール接続機能)の利用はP17を参照下さい。

(例)プロダクトログインページからの ISL Light(ワンタイム接続機能) 接続方法

1. オペレータがプロダクトログイン ISL Light ページの「新しいセッションを開始する」をクリック
2. クライアントにセッションコード伝達
3. クライアントがブラウザでプロダクトログインページを開き、セッションコード入力
4. 接続開始

サーバライセンスの詳細情報に関しては、下記マニュアルをご確認下さい。

・ISL Online サーバライセンスマニュアル(<http://www.oceanbridge.jp/isl/cp/manual/ISLOnlineServerManual.pdf>)

## 8. ISL Online 機能一覧

基本機能(画面共有・遠隔操作等)	
デスクトップ画面共有	管理者・オペレータ PC から遠隔からユーザのデスクトップ画面を見ることができます。
キーボード & マウス操作	管理者・オペレータが遠隔からユーザ PC 上でマウス操作やキーボード入力を行うことができます。
ドラッグ&ドロップによる双方向ファイル転送	ISL インターフェースにファイルやフォルダをドラッグ & ドロップすることで「ユーザ PC → 管理者・オペレータ PC」、「管理者・オペレータ PC → ユーザ PC」双方向の送受信が可能です。ファイル容量制限はありません。
Ctrl+Alt+Del の送信	ユーザ PC に対して、管理者・オペレータがリモートから Ctrl+Alt+Del の送信を行うことができます。
各種ショートカットキーの送信	Ctrl+Tab などのショートカットキーを管理者・オペレータがリモートからユーザ PC に対して実行できます。
ホワイトボード(書き込みツール)	管理者・オペレータがユーザ画面にペンツール等で書き込み(マーキング)することができます。
スクリーンショットの取得	ユーザ PC の画面キャプチャを管理者・オペレータ側で取得することが可能です。
ブラックスクリーン機能	ユーザ PC 上の画面を非表示にすることが可能です。ユーザが Esc キーを入力することで一定時間後に解除されます。
画面拡大・縮小	モニターサイズに合わせて画面の拡大縮小が 1%単位で設定が可能です。
画面カラー数変更	低遅延接続用の 8 色から高画質まで、画面のカラー数を自動、及び 8 色、64 色、256 色、65536 色に変更が可能です。
遠隔プリント機能	相手 PC のファイルを自分の PC に繋がったプリンタで印刷することが可能です。
ネットワーク機能	
セッション再接続	管理者・オペレータがユーザ PC 上で再起動を行った後に、手動でリモートコントロール接続操作を再度行うことなく、自動で接続を保持することが可能です。
自動ポート設定	7615、443、80 のポートで利用可能なポートを自動的に検出することが可能です。
管理機能	
レコーディング機能	セッション内容を記録した動画データを任意の場所に保存することが可能です。
オペレータ ID 作成	管理者・オペレータ毎の ID を無制限に作成することが可能です。
セッション履歴	操作を行った管理者・オペレータの ID、管理者・オペレータ IP アドレス、ユーザ IP アドレス、接続時間、及び送受信を行ったファイル名のログを保持し、管理画面から閲覧が可能です。
オペレータアカウント単位での権限管理	アカウントごとにファイル転送やテキストチャットの使用を禁止する機能制限設定が可能です。
その他機能	
アプリケーション共有	ユーザが選択したアプリケーションだけを相手と共有することができます。
プレゼンテーション機能	管理者・オペレータの画面をユーザに見せることや操作させることができます。
テキストチャット	テキストチャットで画面共有開始前にテキストでのやりとりを行うことができます。
音声・ビデオチャット	ウェブカメラとヘッドセットを使用した音声通信・ビデオ通信が可能です。

ISL AlwaysOn 機能	
アクセスパスワードの設定	ISL AlwaysOn によって、接続する端末ごとにアクセスパスワードを割り当て、不正な遠隔操作が行われるリスクを抑制します。
ワンタイムパスワードの発行	アクセスパスワードとは別のワンタイムパスワードを発行することができます。
アクセス制限機能	アクセス可能な IP アドレス、MAC アドレスの端末ごとに設定することができます。
アクセス通知機能	該当の端末にアクセスがあった際、事前に設定したメールアドレスにアクセス通知を送信することが可能です。
自動レコーディング機能	接続が開始されると自動的に操作録画を開始する設定をすることができます。
自動ブラックスクリーン機能	接続が開始されると自動的に相手画面をブラックアウトさせる設定をすることができます。ただし、相手は ESC キーを押すことで、数秒後に本機能を解除できます。
アクセス履歴	ISL AlwaysOn がインストールされた端末上で過去のアクセス履歴を表示できます。

## 最後に

本マニュアル記載の情報のほかに、ISL Online では下記の機能およびサービスをご用意しております。サービスご希望の場合、および、その他ご不明点や購入に関するご質問がございましたら、下記連絡先までお気軽にご連絡ください。

- ISL Light 無償カスタマイズ (<http://www.islonline.jp/features/customize.html>)
  - ロゴの変更
  - クライアント確認画面のスキップ
  - セッションコードの自動取得
  - 画面を「見るだけ」モード
  - 使用するポートの変更
  - その他
- ISL Online 無料体験期間の延長
- 遠隔デモンストレーション

また、サポート・FAQ ページを下記にお知らせします。ご参考までご確認ください。

- サポート・FAQ ページ (<http://www.islonline.jp/help/>)

同時セッション単位の価格体系、用途に合わせた接続形態を選択可能

## リモートコントロール プラットフォーム



### ● 製品や購入方法に関するお問い合わせ

株式会社オーシャンブリッジ 営業部

TEL: 03-5464-2112

Email: [isl@oceanbridge.jp](mailto:isl@oceanbridge.jp)

### ● 製品に関する技術的なお問い合わせ

ISL Online テクニカルサポート宛にメールにてお問い合わせください。

Email: [isl@oceanbridge.jp](mailto:isl@oceanbridge.jp)

ISL Online は XLAB d.o.o.の商標です。その他の社名または商品名等は、各社の登録商標または商標です。